

1. 件名：東海再処理施設のガラス固化処理状況に係る面談
2. 日時：令和3年6月22日(火)16時00分～16時45分
3. 場所：原子力規制庁10階会議室 ※一部出席者はTV会議にて実施
4. 出席者

原子力規制庁

原子力規制部 審査グループ 研究炉等審査部門

細野安全管理調査官、北條技術研究調査官、有吉上席安全審査官、

小舞管理官補佐、加藤原子力規制専門員

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構

経営企画部 次長

安全・核セキュリティ統括部 安全・核セキュリティ推進室 マネージャー

再処理廃止措置技術開発センター 廃止措置推進室長 他8名

#### 5. 要旨

○原子力機構から、東海再処理施設のガラス固化の再開に向けた検討状況について、配付資料に基づき説明があった。

○原子力規制庁より、以下の通りコメントを伝えた。

(資料1について)

- ・フランジ部からの空気の流入に係る処置として、新結合装置フランジと熔融炉フランジの隙間に挟み込むとしているシムスペーサーの許認可上の取扱いについて、原子力機構としての考えを整理して説明すること。

○原子力機構より、了承した旨返答があった。

#### 6. 配付資料

資料1：ガラス固化技術開発施設(TVF)における固化処理状況について

資料2：東海再処理施設の安全対策に係る面談スケジュール(案)